

Minami Kyushu University Syllabus								
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		環境園芸学科	
科目名称 [英語名称]	博物館経営論 [Museum Management Theory]				実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	710101	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次	
教員氏名	永友 良典				学位授与の方針 との関連	DP1(1)		
授業概要	<p>博物館へのニーズ拡大やグローバル化、情報化・国際化の進展の中で、多くの来館者や市民が満足して利用してもらえるよう、博物館の組織、施設、人材の在り方、経営手法としてのマーケティングと評価、市民や地域社会との連携など、博物館経営的な視点での博物館の運営が不可欠な事柄であることについて学ぶ。</p> <p>宮崎県総合博物館と宮崎県立西都原考古博物館で18年の実務経験があり、文化財IPMコーディネーターの資格を有する。また、宮崎歴史資料ネットワークで文化財保全活動のボランティア活動もしている。博物館では資料の保存業務や文化財IPMの実践、熊本地震等での文化財レスキュー活動等の実務経験を有する。以上の経験は授業概要に十分生かすことができる。</p>							
関連する科目	1年次及び2年次で履修する博物館に関する科目							
授業の進め方と方法	この授業では、学習した内容を元に、学生各自に「博物館を作ろう」という課題を課す。課題について発表の機会を設け助言を行い完成品を発表させる。							
授業計画	<p>第1回 ミュージアムマネージメントとは</p> <p>第2回 博物館の種類と行財政制度</p> <p>第3回 博物館の財務制度</p> <p>第4回 博物館施設と設備</p> <p>第5回 博物館の組織とスタッフ</p> <p>第6回 博物館倫理(行動規範)と人材養成</p> <p>第7回 博物館の使命</p> <p>第8回 博物館の評価</p> <p>第9回 博物館の危機管理</p> <p>第10回 博物館のパブリシティ(広報・マーケティング等)</p> <p>第11回 利用者へのサービス(ミュージアムショップ等)</p> <p>第12回 博物館の現状と課題</p> <p>第13回 博物館における連携1 友の会の運営とボランティアや支援組織の育成</p> <p>第14回 博物館における連携2 他館や他の研究機関等との連携</p> <p>第15回 博物館における連携3 学校や行政機関、地域社会(公民館、自治会等)等との連携</p>							
授業の到達目標	博物館の職員は経営的視点を持ちつつ、職員全体で取り組まなければならない。いかにしたら多くの来館者が利用してくれるか、博物館のハード面であるハコモノ(施設・設備、常設展示等)の適切な管理・運営について理解する。また、博物館の魅力は学芸員とそれを支援するスタッフ一同の活動面の適切な管理・運営につくことを理解し、博物館のミュージアムマネージメントに関する基礎的能力を養う。							
授業時間外の学修	<p>【予習】 次回の事業のキーワードを提示するので意味等を調べておくこと</p> <p>【復習】 授業終了後に示す課題についてレポートを作成すること</p>							
課題に対するフィードバック	レポートにコメントする		評価方法		定期試験(80点)課題掲出(20点)			
テキスト	資料を配付する							
参考書	使用しない							
備考								